

- ✧ 木曜日
- ✧ 2月3日
- ✧ 午後5時00分開始
- ✧ 情報科学研究科棟 2F 大講義室

話題：アルキメデスからペレルマンまで

話題提供者： 藤原 耕二 教授

(情報基礎科学専攻 情報基礎数理学講座 情報基礎数理学Ⅳ分野)

数学の研究について専門外の人に説明するのは難しい。そもそも、数学の研究が現在も継続中であることを理解してもらうことすら容易ではない。もちろん、最近では暗号理論や金融工学などの高度な数学が直接、他分野に顕著な応用を見出したケースはある。また、将来、生命科学の分野に顕著な貢献をする可能性はある。

しかし、私自身の専門は幾何学で、しかも基礎理論的な研究をしている。ということで、談話会では自分の研究についてではなく、幾何学研究のマイルストーンのいくつかについて紹介したい。たとえば、アルキメデスの求積法や、最近話題になったポアンカレ予想の解決の話しをしたい。お話だけでも物足りないので、モース理論という汎用性のある道具についても説明できたらと思う。

第41回 情報科学談話会